

弁護士35年

無所属

新市長の誕生で新しい水戸市を

市長選

4月21日
投票

市民の三カタ。

水戸市はいま、新市民会館建設をすすめています。「建設費が高すぎる」「渋滞のおそれがある」など数々の疑問や批判があるにもかかわらず、反対している人の土地や建物まで移転しています。市民の意見を聞こうとしないやり方をみて、これ以上税金のムダな支出をさせてはな

らない、「もう市政を変えるしかない」と立候補を決意しました。東海第2原発の再稼働はなんとしても止めなければなりません。

一人ひとりが大切にされる、あたたかい水戸市政へ力をあわせましょう。ご支援をよろしく願います。

子どもからお年寄りまで 安心して暮らせる水戸市へ

子育て支援を拡充します

子どもの医療費を高校卒業まで完全無料化します
保育所・学童保育の増設をすすめます

子どもたちがいきいきと学べる教育環境

少人数学級、学校施設の改修、学校給食の無料化をすすめます

安心して利用できる介護制度をめざします

国保税・介護保険料の負担を軽減し、特養ホームの増設をすすめます

「交通弱者」への支援をすすめます

デマンドタクシーの導入など高齢者の外出支援をすすめます



地域の力を活かす産業振興へ

公共事業を生活密着型に

公共事業は生活に密着したものを優先し、生活道路や下水道整備、雨水排水対策、市民センター改修を急ぎます

中小企業・産業を応援します

地域に根をはる中小企業や産業、地元の資源を活かした魅力ある事業の発展を支援します

農業を守ります

家族農業・小規模農業を支援し、地産地消をひろげます

若者の就労支援をすすめます

若者の就労支援を拡充し、相談窓口の設置をすすめます

憲法を市政のすみずみへ

基本的人権を市政に活かします

「幸福を追求する権利」「健康で文化的な生活を営む権利」「教育を受ける権利」など、憲法が保障する基本的人権を市政のすみずみまで活かします

住民自治と情報公開をすすめます

住民の意思で決める「住民自治」をつらぬき、情報公開をすすめます

未来にはばたく水戸の会
市長候補のお約束

税金の
使い方

ハコモノ中心から

くらし応援へ転換します

現市長は在任8年間で国保税を5回値上げし、加入世帯の3割が滞納せざるを得ない状況です。介護保険料も県内で2番目に高く、特養ホーム待機者は254人にのぼります。市の予算1300億円の使い方を、くらし、福祉優先に転換することで、市民の願いが実現する財源は十分生まれます。

未来にはばたく水戸の会



現市長は、原発の再稼働に反対せず、税金ムダづかいの巨額で巨大な市民会館をつくらうとしています。これでいいのか?と、私たちは「未来にはばたく水戸の会」を結成し、弁護士35年の市長候補を押し上げ、希望もてる水戸市をめざしています。